



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ヨロズ

コード番号 7294 URL <http://www.yorozu-corp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐藤 和己

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長

(氏名) 佐草 彰

TEL 045(543)6802

四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	24,525	3.4	2,213	3.5	2,181	5.5	1,103	44.0
23年3月期第1四半期	23,722	52.7	2,138	—	2,067	—	766	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 2,323百万円 (75.6%) 23年3月期第1四半期 1,323百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	63.08	54.61
23年3月期第1四半期	45.07	38.00

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	78,598	46,720	48.2
23年3月期	76,527	44,541	47.4

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 37,878百万円 23年3月期 36,242百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	9.00	—	10.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	48,500	△6.5	3,810	△18.1	3,920	△12.0	2,220	△2.4	110.21
通期	98,900	△3.2	7,020	△24.3	7,050	△23.0	4,040	△17.6	200.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 一 、 除外 一社 (社名) 一
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	21,455,636 株	23年3月期	21,455,636 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	3,954,380 株	23年3月期	3,956,466 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	17,499,944 株	23年3月期1Q	17,005,231 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- ・当社は、以下のとおりアナリスト向け工場見学会を開催する予定です。この工場見学会で配布した資料、主なQ&A等については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。
- ・平成23年8月29日(月).....機関投資家・アナリスト向け工場見学会 開催場所 (株)ヨロズ栃木
- ・上記説明会のほかにも、当社では、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
（ 1 ） 連結経営成績に関する定性的情報	2
（ 2 ） 連結財政状態に関する定性的情報	2
（ 3 ） 連結業績予想に関する定性的情報	2
2 . サマリー情報(その他)に関する事項	3
（ 1 ） 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
（ 2 ） 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
（ 3 ） 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3 . 四半期連結財務諸表等	4
（ 1 ） 四半期連結貸借対照表	4
（ 2 ） 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
（ 3 ） 継続企業の前提に関する注記	8
（ 4 ） セグメント情報等	8
（ 5 ） 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
（ 6 ） 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、内需が好調な中国やインドを始めとする新興国での経済成長に支えられ、緩やかに回復が進んでおります。

こうした中、日本におきましては、東日本大震災の甚大な被害に加え、福島第一原子力発電所の事故による関東地方を中心とした電力不足が影響し、再び先行き不透明な状況に陥りました。

当社グループが関連する自動車業界におきまして、東日本大震災の影響により、日本国内のみならず、世界各地において生産の停止や縮小が生じるなどの影響を受けましたが、回復のスピードは当初の見通しより早まっております。

このような状況下におきまして、当社グループの売上高は、前年同期比3.4%増の24,525百万円となりました。

利益面では、「最大の効率と徹底したミニマムコスト」をポリシーとし、リーマンショック以降の全グループを挙げての合理化策を継続しており、営業利益は前年同期比3.5%増の2,213百万円、経常利益は前年同期比5.5%増の2,181百万円、四半期純利益は前年同期比で44.0%増の1,103百万円となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間の為替換算レートは、82.31円/ドル（前第1四半期連結累計期間は、90.69円/ドル）であります。

セグメントの業績につきましては、

日本

主要得意先であります日産自動車を始め各自動車メーカーの生産が東日本大震災の影響により生産の停止や縮小したことなどにより、売上高は前年同期比0.5%減の10,546百万円となったものの、セグメント利益は前年同期比31.2%増の957百万円となりました。

北米

リーマンショック以降冷え込んでいた北米経済でありましたが、自動車業界においては前年度に引き続き回復基調であります。北米の中で、米国では、2009年12月に全ての生産をヨロズオートモーティブテネシー社（YAT）へ集約し最適生産体制とした効果が継続しており、結果、売上高は前年同期比12.8%増の8,919百万円となり、セグメント利益は前年同期比23.8%増の395百万円となりました。

アジア

中国及びタイの自動車生産が前年に引き続き好調に推移したことにより、売上高は前年同期比16.3%増の7,706百万円となり、セグメント利益は前年同期比2.5%増の1,096百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ363百万円増加の46,025百万円となりました。これは、主として「現金及び預金」が2,115百万円減少、「受取手形及び売掛金」が2,188百万円増加、「その他」が299百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ1,707百万円増加の32,573百万円となりました。これは、主として「有形固定資産」の「その他」のうち建設仮勘定が1,468百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末と比べ2,071百万円増加の78,598百万円となりました。

(負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末と比べて108百万円増加の24,297百万円となりました。これは、「支払手形及び買掛金」が1,549百万円増加、「短期借入金」に含まれる1年以内返済予定の長期借入金が1,335百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ216百万円減少の7,581百万円となりました。これは、「長期借入金」が197百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末と比べ108百万円減少の31,878百万円となりました。

(純資産の部)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ2,179百万円増加の46,720百万円となりました。これは、「利益剰余金」が946百万円増加、「その他の包括利益累計額」のうち為替換算調整勘定が648百万円増加、「少数株主持分」が543百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期（第2四半期及び期末）の業績予想につきましては、第1四半期の実績及び平成23年6月28日公表以降の状況を踏まえ上方修正しております。

なお、連結業績予想は、次の為替レートを前提にしております。

1USドル = 80.00円、1メキシコペソ = 6.50円、1タイバーツ = 2.60円、1中国元 = 12.20円、
1インドルピー = 1.85円

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,913	19,798
受取手形及び売掛金	12,626	14,814
製品	2,261	1,561
原材料及び貯蔵品	843	828
部分品	1,232	1,155
仕掛品	2,681	3,462
その他	4,123	4,423
貸倒引当金	19	17
流動資産合計	45,662	46,025
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	13,033	13,123
その他(純額)	11,015	12,368
有形固定資産合計	24,049	25,491
無形固定資産		
その他	151	140
無形固定資産合計	151	140
投資その他の資産	6,664	6,940
固定資産合計	30,865	32,573
資産合計	76,527	78,598
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,418	13,967
短期借入金	1,740	404
未払法人税等	1,672	907
賞与引当金	790	1,191
役員賞与引当金	53	66
災害損失引当金	65	64
その他	7,449	7,696
流動負債合計	24,188	24,297
固定負債		
長期借入金	4,975	4,777
退職給付引当金	746	725
その他	2,075	2,078
固定負債合計	7,797	7,581
負債合計	31,986	31,878

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,472	3,472
資本剰余金	5,681	5,682
利益剰余金	42,169	43,115
自己株式	3,450	3,448
株主資本合計	47,872	48,822
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,153	1,184
為替換算調整勘定	12,561	11,913
在外子会社の年金債務調整額	222	214
その他の包括利益累計額合計	11,630	10,943
新株予約権	74	74
少数株主持分	8,223	8,766
純資産合計	44,541	46,720
負債純資産合計	76,527	78,598

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	23,722	24,525
売上原価	19,631	20,526
売上総利益	4,091	3,998
販売費及び一般管理費	1,952	1,785
営業利益	2,138	2,213
営業外収益		
受取利息	12	29
受取配当金	33	38
その他	31	22
営業外収益合計	77	90
営業外費用		
支払利息	54	41
為替差損	69	68
その他	24	12
営業外費用合計	148	122
経常利益	2,067	2,181
特別利益		
固定資産売却益	1	0
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産売却損	0	-
減損損失	4	4
その他	27	-
特別損失合計	32	4
税金等調整前四半期純利益	2,036	2,177
法人税等	925	742
少数株主損益調整前四半期純利益	1,111	1,435
少数株主利益	344	331
四半期純利益	766	1,103

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,111	1,435
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	766	31
為替換算調整勘定	932	847
在外子会社の年金債務調整額	45	8
その他の包括利益合計	211	887
四半期包括利益	1,323	2,323
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	840	1,790
少数株主に係る四半期包括利益	482	532

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
(1) 外部顧客に対する売上高	9,323	7,807	6,591	23,722
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,278	97	32	1,407
計	10,601	7,904	6,624	25,130
セグメント利益	730	319	1,070	2,119

2. 報告セグメントの利益金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,119
セグメント間取引調整額	18
四半期連結損益計算書の営業利益	2,138

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
(1) 外部顧客に対する売上高	8,010	8,833	7,681	24,525
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,535	86	24	2,647
計	10,546	8,919	7,706	27,172
セグメント利益	957	395	1,096	2,449

2. 報告セグメントの利益金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,449
セグメント間取引調整額	236
四半期連結損益計算書の営業利益	2,213

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当第1四半期連結会計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

平成18年9月20日発行の当社130%コールオプション条項付第2回無担保転換社債型新株予約権付社債(以下、「本社債」といいます)について、130%コールオプション条項の要件が平成23年7月29日に充足され、同条項に基づき下記のとおり繰上償還することを決定いたしました。

銘柄 130%コールオプション条項付第2回無担保転換社債型新株予約権付社債

繰上償還日 平成23年8月29日

繰上償還事由 本社債の社債要項に定める130%コールオプション条項による

繰上償還の内容

償還前残存額面総額 3,629百万円(平成23年6月30日)

今回の繰上償還総額 繰上償還日の残存額面総額

償還後残存額面総額 百万円